



平成 25 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 本 広 太 郎  
( コード番号 3306 東証第2部 )  
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 黒 神 直 久  
( T E L . 0 7 8 - 3 3 2 - 8 2 5 1 )

## 新中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、第 86 期から第 88 期(平成 26 年3月期から平成 28 年3月期)までの3年間を計画期間とする新中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1.新中期経営計画の方針

この新中期経営計画は、社員も、事業部も、会社も、既存の枠組みを超え、『恒常的な当期利益の獲得』がテーマであります。

計画の名称を『ACTION FOR CHANGE 2015』とし、第 86 期からの3年間経営基盤の強化に取り組んでまいります。

#### 2.概要

- ① 産業資材・マット・食品事業のコア事業化
- ② 新商品開発チームを常設化し、市場性ある商品の開発
- ③ 業務課の新設(原価計算、事業収支、在庫、受払、購買等の一元管理)
- ④ 支店営業所の見直し及び異動による社員の活性化
- ⑤ 提案型ビジネスの推進
- ⑥ 人事評価制度及び営業社員の賞罰規程の確立
- ⑦ 所有不動産の有効活用
- ⑧ 脱・自前主義による事業成長・効率化

以上の条項を基本方針に固定費削減、販促費の抑制及び圧縮を中心とした大胆な構造改革をやり遂げます。

### 3. コア事業の強化

- ① 産業資材事業につきましては、主力の包装容器の販売強化に加えて輸送形態の変化に対応できるように産業資材全般の取扱を積極的に進めると同時に、黄麻製品の特色を生かしたエコ・災害対策用資材市場等の新分野への進出を図ってまいります。
- ② マット事業につきましては、国内外のニーズに対応した特色ある自動車用フロアーマットの開発及び拡販を積極的に推進し収益を確保してまいります。
- ③ 食品事業につきましては、パスタ類の拡販に加え、着実に売上及び利益を上げているレトルト製品の販売強化に傾注するとともに、市場ニーズに対応した商品を積極的に展開してまいります。

### 4. 数値目標

なお、新中期経営計画における業績目標は以下のように設定しております。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第 86 期 (平成 26 年3月期)	4,428	152	125	180
第 87 期 (平成 27 年3月期)	4,770	184	172	131
第 88 期 (平成 28 年3月期)	4,909	188	176	133

以 上